

インターネット利用動向情報サービス「Nielsen//NetRatings」

- 「メディアインデックスレポート」を本日より提供開始 -

ネットレイティングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:萩原雅之)は本日、広告媒体としてのウェブサイトの評価することを目的とした新指標「メディアインデックスレポート」の提供、販売を開始しました。

このレポートは、現在提供中の「オーディエンス・メジャメント・サービス」のデータから、有力サイトのトップページおよび、サイト内カテゴリーのトップページのみを抽出し、利用者数、ページビュー数、1人あたりの利用回数や利用時間などを集計して、「ニュースと情報」「エンターテイメント」「マルチカテゴリーコマース」などのジャンル・カテゴリー別のランキングとともに提供するものです。

例えばISPサイトの場合、会員の個人ホームページなどを除いたトップページのみで比較することにより、広告媒体としての実力や他のポータルサイトやメディアサイトとの比較が客観的にできるようになります。

オーディエンス・メジャメント・サービスのデータは、ドメインやサブドメイン単位での集計であるため、このような本来の媒体力を示す指標に対するニーズは以前より寄せられていました。当社としては、将来的にはテレビの視聴率のように、合理性のある広告料金設定や広告プランニングに不可欠の指標になるだろうと考えています。

「メディアインデックスレポート」は毎月末に発行、料金は月30万円で、今年度末までに広告代理店や、新聞社・テレビ局などのメディア企業を中心に約20社の契約を見込んでいます。

Nielsen//NetRatings の統計調査は、エーシーニールセンの世界規模の市場調査サービス網、統計的に代表性の確保された調査パネル(調査対象者)の開発・管理における実績と、ネットレイティングスが開発した最新のインターネット利用者動向測定技術・分析技術が融合されたものです。Nielsen//NetRatings はネットレイティングス社、ニールセン・メディア・リサーチ社、エーシーニールセン社の戦略パートナーシップにより全世界にてリアルタイムのインターネット利用動向情報および広告出稿状況情報の収集と提供を行っているインターネット・オーディエンス・メジャメントの世界標準です。

米国ネットレイティングス社(<http://www.netratings.com/>)は、1997年に創立されました。独自のトラッキング技術の開発により、従来不可能であったバナー広告のトラッキングを実現し、インターネット利用動向情報の提供を開始しました。その信頼性と精度の高いインターネット利用動向情報はインターネット・サイト運営企業、Eコマース企業、広告代理店、広告主より高い評価を得ています。ネットレイティングス株式会社は米国ネットレイティングス社との合併会社として1999年5月に設立されました。Nielsen//NetRatings のサービス概要及びネットレイティング株式会社の会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/> でみるすることができます。

エーシーニールセンはVNU社のグループ企業として、100ヵ国以上で一般消費財や小売り・サービス産業、メディア・娯楽産業、またインターネット関連産業向けに市場調査、従来のメディアに加えニューメディアの情報および分析サービスを提供している世界で最大の市場調査会社です。エーシーニールセンに関する情報は、<http://www.acnielsen.co.jp/> で入手できます。

#

本件に関するお問い合わせ先:

ネットレイティングス株式会社 広報担当 金井 道子

電話: (03)5575-5011

ウェーバー・シャンドウィック・ワールドワイド株式会社 大崎 高弘

電話: (03)5427-7396